Creative Enzymes®

E. coli 由来の組換え□異体 (Met62Val) プリンヌクレオシドホスホリラーゼ

Cat. No. NATE-1000

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	プリンヌクレオシドホスホリラーゼは、プリン代謝に関与する酵素です。PNPはアデノシンをアデニンに、イノシンをヒポキサンチンに、グアノシンをグアニンに代謝します。PNP遺伝子の□異は、プリンヌクレオシドホスホリラーゼ欠乏症の原因となります。
用途	これらの酵素は、効率的な抗ウイルスおよび抗腫瘍□である修飾ヌクレオチド（virasol、cladribine、fludarabine）の合成に広く使用されています。
別名	プリンヌクレオシダーゼホスホリラーゼ; イノシンホスホリラーゼ; PNPase; PUNPI; PUNPII; イノシン-グアノシンホスホリラーゼ; ヌクレオチドホスファターゼ; プリンデオキシヌクレオシダーゼホスホリラーゼ; プリンデオキシリボヌクレオシダーゼホスホリラーゼ; プリンヌクレオシダーゼホスホリラーゼ; プリンリボヌクレオシダーゼホスホリラーゼ; EC 2.4.2.1; 9030-21-1

製品情報

種	大腸菌
由来	大腸菌
外□	無色透明な液体
EC番号	EC 2.4.2.1
CAS登□番号	9030-21-1
分子量	156 kDa
純度	> 95 %
活性	27 U/mg

保管・発送情報

保存方法	-20度Cで保管してください。長期保存の場合は、-20度Cまたは-80度Cで保存してください。